

(第2号様式)

北中城 第2142号
令和7年 3月26日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立北中城高等学校
校長 下地 正樹
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月18日 (木)	場所	小会議室	出席 状況	評議員3名、本校職員9名
第2回	日時	令和6年12月24日 (火)	場所	書面会議(郵送)	出席 状況	評議員3名
第3回	日時	令和7年3月18日 (火)	場所	会議室	出席 状況	評議員2名、本校職員8名

2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営について
- ②毎学期の学事報告を聞いての意見
- ③進路指導体制と進路決定状況を聞いての意見
- ④生徒指導体制の報告を聞いての意見
- ⑤学校評価アンケートの結果を受けての意見

3 学校評議員の意見

- ①行事等において、生徒会を中心に生徒が自ら計画・運営し行う等、生徒の明るさ、素直さ、挨拶の良さは素晴らしい。また、部活動の活躍も素晴らしい。
- ②コロナ時期の影響なのか、特に3年生の遅刻・欠課・欠席数が多いのが気になる。安易に休む傾向にあるのでは無いか。改善に向けた取組をお願いしたい。
- ③県内外国公立大学合格者11名はすばらしい。先生方の指導の賜であり、お疲れ様でした。来年度も更なる飛躍を期待する。
- ④学校評価からみて、生徒の授業に備えた家庭学習への取り組みを強化する必要がある。
- ⑤いじめ等教育相談の迅速な取り組みや指導は素晴らしい。係の負担軽減の為に、時間軽減及び養護教諭の増が必要と思われる。
- ⑥校則の見直しを生徒へのアンケートをもとに実施しているが、生徒、保護者の参加のもと、校則の見直しを行うようにした方がよいのではないかと。

4 学校運営に反映した事項

- ①学校HPの最新情報の掲載を迅速にし、保護者用連絡アプリ「スクリレ」の導入で、学校からの情報発信の充実と、保護者からの欠席連絡等、職員の負担軽減ができた。
- ②職員の負担軽減に向けて、県からの教員業務支援員の配置により、生徒の図書館での早朝自主学習の監督や、プリント印刷、軽微な課題の採点等、大いに教員の業務軽減ができた。
- ③職員朝礼連絡票を職員Teamsへ掲載することの自動化など、ICTの技術を大いに活用し、職員の負担軽減が図られた。
- ④行事への取り組みを積極的に行い、生徒会を中心に活気ある活動が展開された。

5 課題その他

- ①GIGAスクール構想の実現に取り組み、1人1台端末を活用した生徒の意欲を引き出す授業への取り組みを、学校全体で取り組む必要がある。
- ②クラッシー等教授用アプリを活用した、家庭学習や自主学習の強化に取り組む。
- ③基本的な生活習慣の確立に向けた、遅刻指導等を保護者連携のもと行う必要がある。